



今月号から
リニューアル
しました!

こころ耕し、いのち育む。

広
報

えちご上越

特 集

令和元年度集落座談会 意見集約

2020

04

Vol.230



JAえちご上越



- ①=シイタケの生育に合わせ、ハウス内は1年中25℃に保ち、スプリンクラーで湿度調整をしています。
- ②=菌床づくりの様子。オガクズを固めた土台に菌種を植え付けます。
- ③=菌床を使った肥ですくすくと育ったサツマイモ。干し芋の加工も行っています。



株式会社
秋山農場グリーンプロジェクト
(上越市三和区神田)

会長 秋山一男さん(写真右)
社長 小林博さん(右から2番目)
専務 秋山猛留さん(左から2番目)

経営メモ
水稲:18% (コシヒカリ、こしいぶき、みずほの輝き)
園芸:ハウス17棟(シイタケ、なめこ、トマト ほか)
露地3.2% (サツマイモ、ネギ、大根、アスパラガス ほか)



上越営農センター
竹田周平 営農指導員 (左)
(三和区・作物、園芸担当)

林博さんを社長に任命。秋山農場のさらなる発展に期待が寄せられています。新社長の小林さんは今後の目標について、「地産地消の大切さを消費者に伝えていくため、将来的に新鮮野菜や加工品を販売する直売所の運営を検討しています」と意気込みを語っていました。

秋山さんは20歳のときに就農。両親から水稲を引き継いだほか、上越地域では珍しいシイタケの原木栽培にも挑戦。香りが高い原木栽培のシイタケは根強い人気を誇り、当初は原木3万本を会社に設立しました。

シイタケ栽培を中心に、水稲と園芸の複合経営に取り組む(株)秋山農場グリーンプロジェクト。社員13人が力を合わせ、1年を通してシイタケや米、アスパラガス、サツマイモなどを栽培し、「あるるん畑」に出荷しています。「地産地消は農業の基本。地域の皆さんに安定した質と量の米、野菜を届けることが私たちの使命です」と話すのは、会長の秋山一男さん。長年、家族経営を続けていきましたが、地域の食を守り続けたいと考え、平成26年に会社を設立しました。

秋山農場の営農指導に当たるのは、上越営農センターの竹田周平担当。「秋山さんは勉強熱心でチャレンジ精神がおう盛な人」と話します。秋山農場では今年2月、「農場を若い力で力強く引っ張ってもらいたい」と小林博さんを社長に任命。秋山農場のさらなる発展に期待が寄せられています。新社長の小林さんは今後の目標について、「地産地消の大切さを消費者に伝えていくため、将来的に新鮮野菜や加工品を販売する直売所の運営を検討しています」と意気込みを語っていました。

使って栽培し、近隣住民の力も借りて収穫に当たっていたそうです。現在は、オガクズや米ぬかを固めた土台(菌床)にシイタケの菌種を植え付ける菌床栽培を実施。肉厚で良質なシイタケを1年中出荷しています。また、使用後の菌床ともみぎらを混ぜ、たい肥として活用するリサイクル農業を実践。有機質たっぷりの土づくりを行い、安心して栄養豊富な農産物を栽培しています。

農家として地域の食を支えていきたい



☑ このコーナーでは、集落座談会や担い手訪問、各種会議などでいただいた声にJAがお答えします。皆さんからのご感想・ご意見もお待ちしています。



昨年度から「新たなJA合併構想」という言葉を耳にする機会が増えました。合併は必要なのでしょうか？ 話し合いはどこまで進んでいますか？



新潟県内には現在23のJAがあり、どの地域でも担い手不足や地域の過疎化、正組合員の減少など多くの課題を抱えています。

JAグループ新潟では平成30年の「第38回 JA新潟県大会」で、JAの自己完結力の向上と、経営の安定化による地域農業の振興、組合員の期待に応える事業展開・経営確立などの観点から、令和5年度を目途とした「新たな合併構想」を決議しました。県内のJAを5つにまとめることで、さまざまな課題の解決策を探っていこうという考えです。

JAえちご上越は昨年6月に、合併構想に基づいてJAひすいと「合併研究会」を立ち上げました。営農や信用・共済など事業別に基礎調査を行い、両JAの現状や合併の効果、課題などを整理している段階です。集



経営管理委員会 会長
青木克明

落座談会でも説明を行い、皆さまから合併のメリットや暮らしへの影響など多くのご意見をいただきました。令和2年度も引き続き調査・研究を進め、組合員の声を確認しながら慎重に検討を行っていきます。

新潟県JA合併構想図



役員会だより(主な協議事項)

第18回理事会(2月26日開催)

- ・「不良債権」の処理方針(新規および変更)について
- ・期中監事監査指摘の改善結果について
- ・令和2年度コンプライアンス・プログラムの策定について
- ・諸規程等の変更について
 - Ⅰ.新潟県JAヘルプライン(内部通報・相談)運営要領の一部変更
 - Ⅱ.業務分掌及び職務権限表
 - Ⅲ.就業規程
 - Ⅳ.臨時雇用者の就業規程
- ・令和元年度決算にかかる会計方針等について
- ・令和2年度事業収支計画について

- ・出資口数の減少について
- ・令和2年度余裕金運用方針について
- ・信用の供与等の最高限度額の変更について
- ・第19回JAえちご上越農業賞の候補者推薦について
- ・JAえちご上越少雪農業用水確保緊急対策について

第8回経営管理委員会(2月26日開催)

- ・任期満了に伴う監事候補者の選考について
- ・令和2年度コンプライアンス・プログラムの策定について
- ・令和2年度事業収支計画について
- ・信用の供与等の最高限度額の変更について

JAえちご上越の組合員
39,700人
(令和2年2月末現在)

正組合員 17,046人
准組合員 22,654人

20	19	18	16	15	14	13	12	10	8	4	3	2	
4月のうんまいレシピ	今月のプレゼント	おたより広場	クロスワードパズル	JAからのお知らせ	フォトコンテスト開催	定期人事異動	直売所通信	家族の健康 知って得する信用・共済	営農情報	今月の話題 Topics	特集 集落座談会意見集約	役員室から	Face to Face

目次

令和元年度集落座談会 意見集約

～対話からJA運営を考える～

組合員の皆さまの声を JA組織や事業運営に反映させようと、令和元年度の集落座談会を1月24日から2月7日までの間に約400会場で行いました。

ここでは、皆さまからいただいたご意見の中で多かったものを集約し、それに対するJAの考え方や今後の方向性についてご報告します。



Q

『持続可能な経営基盤の確立・強化』について

・経営基盤の確立・強化にあたり、意見を聞きながら再編成を行うとなっているがどのようになるのか。不便にならないよう、組合員の意見を大切にしたい。

A

「持続可能な経営基盤の確立・強化の取り組み」は、第28回JA全国大会において、将来にわたり総合事業体を堅持し、JAの役割を発揮し続けるためにJAグループをあげて取り組むこととしています。営農経済事業の収支改善に努めるとともに、信用共済事業では組合員との接点確保のための店舗を維持し、業務の効率化をはかりながら、地域の特性をふまえた機能を配置します。実施に当たっては、組合員のご意見を伺いながら慎重に進めますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

Q

地域の食・農を担う次世代への取り組みについて

・農業後継者育成の一環として、JAから子どもたちに向けて農業体験や食育講座を積極的に行ってほしい。

A

次世代を担う子どもたちは将来の生産者・消費者であり、さまざまなたん体験を通してJAと良い関係を築くことで「食と農、JAの応援者」になっていただけると期待しています。子どもや保護者からJAをより身近に感じていただけるよう、第6次中期3カ年計画に基づき、令和元年度より支店協同活動委員会の運営によるJAキッズスクール「えこもりんスクール」を開始しました。

この取り組みは、小学生親子を対象に、楽しみながら食と農の魅力を学んでいただき、農業やJAへの理解・関心を深めてもらうことが目的です。支店ごとに農業体験や調理実習、JAの仕事紹介などを盛り込んだ活動を行います。令和3年度までに、全24支店での開催を目指しています。

また、小中学校と連携した農業体験や食育講座、親子参加型イベント「ちやぐりん道場」など、次世代に向けたさまざまな取り組みを進めています。



Q 令和2年産のえちご上越米について

昨年とは異常気象により米の等級が悪かったが、令和2年産に向けて指導を強化してほしい。

- ・土づくり対策だけで品質・収量は回復するのか。品種に応じた適期田植えなど、具体的な指導や情報提供を行ってほしい。
- ・少雪で水不足が心配されるが、JAとして対策は検討しているのか。

A

令和元年産米の品質・収量の低下を受け、近年の異常高温などの気象に対する影響を抑えるために、基本技術をもう一度見直し、指導を強化します。

まずは高品質・安定生産の基本となる「土づくり」に力を入れ、土づくり資材の投入と稲わらなどの秋すき込みをさらに推進します。令和2年度を「土づくり元年」として、土づくり資材の購入助成も行いますので、積極的な土づくりの取り組みをお願いします。併せて、適期田植え、中干しの徹底、適正穂肥など稲作の基本技術の励行を実践できるよう現場での指導を強化します。特に、令和2年度より、早生品種については可能な範囲で5月10日までの田植えを推進します。

また、この冬の少雪により、既に春先の水不足が懸念されていますが、JAとしてポンプの借上げ・購入に対する助成を行います。詳しくは、3月上旬の農家組合回覧をご確認ください。

令和2年産米の品質・収量向上に向けて、行政などと連携しながら各時期において随時情報を発信していきますが、フェーンなど異常気象時には緊急的な情報提供も行います。

ケイ酸の補給が「土づくり」の第一歩

土づくり資材

施用例	資材名	10a当り 施用量	10a当り ケイ酸補給量
1	越後の輝き ソイルマイスター (県下統一肥料で低 コスト・省力型)	30kg (元肥)	9kg
2	けい酸加里プレミア34 (低地力ほ場にお奨め)	50kg (元肥)	17kg
3	スーパーシリカ プレミアム (追肥散布で登熟向上)	30kg (追肥)	9kg

プラス

秋すき込み

秋すき込みは堆肥施用と同等の効果があり、収穫した分のもみ殻をほ場に戻すと約25kg/10aのケイ酸が補給できます。

秋すき込みのポイント

- ①地温が低くなる前の10月中旬までにすき込み完了。
- ②5～10cmの浅うちで酸素供給と春先の土壤乾燥促進。
- ③稲わらの腐熟促進剤を利用するとさらに効果的。

Q 園芸振興について

複合営農の推進、園芸の拡大とあるが、令和2年度に向けて体制の強化などの方策はあるのか。

- ・園芸関係の営農指導員の教育に力を入れ、現場での指導力を強化してほしい。
- ・管内では、えだまめの生産に力を入れているが、取り組み状況を教えてほしい。

A

園芸振興に向けた指導員強化については、以前より生産者から望まれていました。令和2年度より、園芸指導員を拡充して「安定収量・高品質生産に結びつく現場力」、「作ってもらいたい品目を生産者に伝える企画力」、「販売結果を把握し次回の生産対策に生かせるコーディネート力」を伸ばし、生産者の期待と要望に応える営農指導員を育成できる体制を作ります。

具体的には、園芸畜産課に各営農センター担当の専任園芸指導員を配置し、新規・作付拡大生産者を中心に指導業務にあたり、現場と販売のパイプ役を果たしながら、園芸リーダーとして若手指導員の教育と研修の場づくりも行います。

また、えだまめについては令和元年度は56・4haでの生産となり、製品率・選別能力の向上を目的に、令和元年度サテライト選果場を2カ所設置しました。結果的には気象条件が収量・品質に大きく影響し、製品率は低位となりましたが、生産現場の近くで選別することで生産者自身が品質を確認できる機会の増加につながりました。

◎担当営農指導員や各資材の情報は、

「営農ガイド」をご確認ください。

※令和2年度版は7月ごろ配付予定です。



会場で寄せられた声に、 部門ごとにお答えします。

営 農 部 門

Q 元年産米の上位等級比率が悪かったが、米の販売面では影響は出ていないのか。

A 消費者・実需者からは、心配された食味に対するクレーム（白い米の混入が多いなど）も、例年と比べて特別多くはありませんでした。

販売先とは事前契約によりほぼ全量の販売契約が終了しており、集荷後に品質低下に伴うキャンセルや値引き交渉もありませんでした。令和元年産は作柄の影響により出荷契約で計画した数量に達していないこともあり、販売先からは事前契約数量の不足分に対する積み上げを求められている状況です。

なお、日本穀物検定協会の食味ランキングでは、上越地区のコシヒカリが7年連続で最高位の特Aの評価を得ました。

Q 支店別農業振興計画はとも良い取り組みだと思っ。ぜひ継続してほしい。

A 令和元年度より、各支店で支店別農業振興計画の実践がスタートしました。各支店とも地域の特性を生かしながら、組合員・生産者と一緒

に取り組みを進めています。具体的には、ドローンなどを活用したスマート農業の実践や、地域オリジナル米の販売、鳥獣被害防止などさまざまな活動に取り組みました。支店別農業振興計画の実践を継続し、さらに地域の現状を踏まえた取り組みとなるよう組合員・生産者のご協力をお願いします。

Q あるるん畑に、直売所専任の営農指導員を配置してほしい。また、上越あるるん村がオープンしてもうすぐ2年が経過するが、状況はどうか。

A 令和2年度より、上越あるるん村担当の営農指導員を配置しました。あるるん畑の杜で使用する野菜や、あるるん畑に出荷する野菜の生産拡大・品目拡大などに向けて指導を行い、園芸所得の増大に取り組みます。

また、上越あるるん村がオープンしてもうすぐ丸2年が経過しますが、オープン以来の来店者（レジ通過数は140万人を超え、食と農のテーマパークとして認知度も高まり、観光バスなどの誘客も増えています。今後も農業者の所得増大と地域活性化に貢献できる施設として、また、JAの情報発信拠点としての取り組みを進めていきます。

Q イノシシによる被害が年々ひどくなっている。個体数を減らす対策を行政とともに進めてほしい。また、ワナ猟の免許取得や指導会の情報なども教えてほしい。

A 鳥獣被害は難しい課題で、特にイノシシによる被害は年々増えている状況です。JAとしては、上越市、妙高市の鳥獣被害防止対策協議会と連携し、電気柵やワナなどの導入助成を行うほか、猟友会への捕獲依頼もしています。

また、ワナ猟を行うには狩猟免許が必要になり、試験は例年7月から11月ころにかけて行われます。試験の情報については、広報誌などを通じてお知らせします。

Q ドローン対応の肥料について、商系業者がすでに販売しているので、JAでも販売してほしい。

A 全農にいがたでは、ドローンに対応した追肥用肥料の開発を進めていました。今回、尿素主体のものと、尿素に加里またはケイ酸を配合したものが製品化され、6月からの販売を予定しています。価格・成分など詳細については広報誌5月号のご案内を予定していますが、事前のお問い合わせやご相談については、最寄りの営農センターまたは資材店舗までご連絡ください。

Q 周りに女性部に入っている人がいないため、どんな活動を行っているか分からない。活動内容や加入方法を知りたい。

A 女性部については多くの方に周知するため、広報誌5月号で組織・活動内容などの紹介を予定しています。また、今後は支店だよりの活用

も考えています。

女性部活動に興味をお持ちの方は、女性部各地区役員、または地域ふれあい課（電話0255-527-2030）までお気軽にお問い合わせください。

葬 祭 部 門

Q JAでは小規模の家族葬は可能なのか。PR不足ではないか。

A 令和元年より、「虹のホールいなた・あらい・なおえつ・おおがた」の4ホール全てでご家族や親しい方だけで行う小規模葬に対応できるよう整備を行いました。今後、広報誌やセレモニサービスが発行する「虹のたより」でもお伝えしていきます。あらゆるご要望にお応えできるよう心がけますので、各ホールまでお気軽にご相談ください。



Q 「虹の会」の特典が変更となったが、その内容や利用方法を教えてほしい。

A これまで「虹の会」の特典として、会員本人が亡くなられた場合、1年間、月命日に合わせてお花をお届けする「仏花サービス」を行っていましたが、令和元年2月より壇引きの際にお供える盛籠、もしくはアレンジ花のどちらかをお選びいただき、お届けするサービスに変更させていただきます。引き続き「虹の会」をよろしく願います。

金融 共済 部門

Q 通帳コメント入力終了は困る。JAバンク新潟の方針として廃止することであるが、えちご上越独自で対応はできないものか。

A 窓口の待ち時間短縮と事務効率化のため、3月より通帳のコメント欄の入力を終了とさせていただきます。既に他の金融機関やJAでも廃止しているところは多く、また、窓口端末での処理能力は限られており、コメントの入力作業により窓口での待ち時間を長くさせてしまつといった事例も一部あったため、検討の結果JAバンク新潟の方針に従い、コメント入力の廃止を決定いたしました。

通帳への記録が必要な場合は、お手数をおかけいたしますが、ご自身での記入をお願いいたします。ご不便をおかけいたしますが、これからも窓口サービスの維持・向上に努めてまいります。

ご理解とご協力をお願いいたします。

高齢者福祉 部門

Q 助けあい組織とはどのような活動を行っているのか知りたい。

A 助けあい組織は、高齢社会に対応するため、組合員やその家族、地域住民がお互いに力を合わせ、助けあい活動を通じ、安心して暮らせる豊かな地域づくりを目的に、施設ボランティアや高齢者への声かけ運動、交流の場を提供する地域の茶の間などを行っています。

管内には4つの助けあい組織があり、総会員数は196人（令和元年度）となっています。各組織の活動内容は表の通りです。

(表)

わかば地域	わかば虹の会	53人	暑中見舞い・絵年賀作成、高齢者激励訪問、介護施設への訪問・ボランティア活動など
上越地域	きずな	67人	暑中見舞い・寒中見舞い絵ハガキ作成、介護施設での読み語り、地域の茶の間など
頸北地域	みのり会	23人	介護施設への訪問・ボランティア活動、タオル寄贈、昼食会、地域の茶の間など
頸南地域	ほほえみの会	53人	介護施設ボランティア、地域の茶の間など

◎新規ボランティア会員を募集しています。活動に興味のある方は、高齢者福祉課（電話025-5221-3800）まで。

総務 部門

Q 集落の高齢化が進み、集落座談会の参加者が少なくなっている。座談会の開催方法を考えてもらいたい。

A 令和元年度の集落座談会は、「身近な集落座談会」となるよう、支店や地域の話題を中心に、参加者の皆さんが興味ある話題の提供を心がけました。例年、参加者が減っていく傾向にありましたが、今年度は少しですが参加者が増えました。参加した組合員の一部からは、「身近な内容で良かった」、「一方的な説明ではなく、分かりやすかった」などのご意見もいただいています。

会場数に関しては年々減少し、集約に向かう傾向にあります。地域の実情に合った開催方法を検討いたしますので、支店にご相談ください。

Q 廃止した施設や農業倉庫などが、今後の活用について何か考えているのか。

A 不稼働資産については、第6次中期3カ年計画に基づき施設整備計画や、JA内部の施設整備プロジェクトチームで施設の立地条件や構造などを考慮し、再利用の可否、処分

の必要性などの検討を進めています。検討の経過をお伝えしながら、ご要望がある場合は組合員や地域などへ譲渡し、有効活用していただきたいと考えています。

生活 部門

Q ガソリンスタンドでオイル交換をお願いしたが、交換できる職員がいなと言われ、不便に感じた。

A ガソリンスタンドでは、時間差の勤務体系をとっており、来店いただいた際に作業ができる人員が不在となつてしまう時間帯があり、ご不便をおかけして申し訳ございませんでした。今後は、勤務ローテーションの見直しや、内部研修会などの強化に努め、改善に向け努力いたします。

ここで掲載できなかったご意見などについては、各支店・出張所に備え付けてあります「集落座談会意見・要望集」をご覧ください。

ちょっとのコツで日常生活を豊かに 「さくらカレッジ」 寄せ植え・美文字講習会



色とりどりの花株をきれいに植える参加者。

JAの女性大学「さくらカレッジ」では3月9日、寄せ植えと美文字の講習会を富岡研修室で開き、6期生11人が参加しました。

参加者は、パンジーやナデシコなど5種類の花株の寄せ植えに挑戦。プランターの中でボリュームたっぷりに見えるようバランス良く配置し、美しい鉢植えを完成させました。また、美文字講座で漢字の「とめ、はね、はらい」を意識しながら、自分の名前を何度も練習。美しい文字を書くコツを身に付けました。

地場産野菜を無駄なくおいしく食べて レストランで使用予定だった野菜をカップサラダに活用



地場産品をふんだんに使った弁当とカップサラダ。

あるるんの杜では、新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けレストラン「六花の里」の休業中、サラダバーで使用予定だった野菜を活用して、「Shiori亭」の弁当購入者にカップサラダを無料提供しました。この取り組みは、食品の廃棄ロスを抑えるとともに、地場産品をふんだんに使った弁当や野菜サラダを通じて、地域住民に栄養バランスの取れた食事を提供することが目的です。

また、レストランに納品予定だった野菜は、出荷先をあるるん畑に変更して販売し、消費につなげました。

営農指導のレベルアップで、園芸振興へ 園芸拡大実証ほ実績発表会



年々、収穫量が増加するえだまめの選別作業効率化に取り組んだ竹田担当。

園芸畜産課は2月18日、園芸担当の営農指導員が栽培技術や指導方法などの研究成果を発表する「第9回 園芸拡大実証ほ実績発表会」を園芸拠点集出荷施設で行いました。指導員15人のうち、一次審査を通過した5人が生産者やJA、関係機関など約50人の前で、それぞれの研究内容を説明しました。

最優秀賞には、えだまめの選別作業所を生産地の近くに設置することで、選別・冷蔵保存の作業効率の向上を実現した上越営農センターの竹田周平担当が選ばれました。

機能回復、健康寿命の延伸を目指す けいなん総合病院 新リハビリセンターがオープン



新しいリハビリセンターで行われたオープニングセレモニー。

妙高市のけいなん総合病院では、3月2日にリハビリテーションセンターがオープンしました。

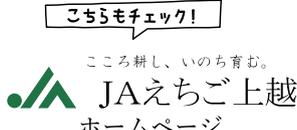
リハビリセンターは、これまで1階にあったリハビリ室を3階に移転したもので、面積は約3倍の300平方メートル。調理や洗濯など日常生活に必要な動作のリハビリを行う作業療法スペースを充実させ、一人でも多くの患者が住み慣れた環境に復帰できるように支援していきます。また、健康寿命の延伸と介護予防を目的に、住民向け定期指導を行うなど、地域の高齢化対策にも力を入れて取り組む考えです。

このほかの話題は JA えちご上越のフェイスブックなどで配信中！



JA えちご上越

フェイスブックはこちら↑



JA えちご上越

検索

旬の食材やイベント情報が満載！



上越あるん村

検索

ホームページやフェイスブックのほか、あるるんの杜ではInstagramも更新中！





石山忠雄常務から表彰を受ける、(農)アグリメイト野の宮崎修理理事。

多収性米の栽培技術向上を目指して 多収性品種研究会「つきあかり多収コンテスト」

多収性品種研究会では、多収性早生品種米の「つきあかり」の栽培技術向上を目指して、初の「つきあかり多収コンテスト」を行いました。コンテストは栽培面積に応じて3つの部門を設定し、地域の「つきあかり」生産者571人のうち、67人が応募。10㎡あたりの収量や1等米比率、低コスト生産への取り組みなどを審査し、「つきあかり」の特性を引き出した生産者を表彰しました。

各部門とも最優秀賞は、10㎡あたりの収量が600kgを超えた生産者が受賞。葉色や分けつの細かな確認や、適切な中干しなど品種特性に合わせた栽培技術を徹底したことが評価されました。

コンテストの結果 ※最優秀賞のみ

- ・1畝未満の部 最優秀賞 田邊清一さん(大島区)
- ・1～5畝の部 最優秀賞 梅澤武さん(三和区)
- ・5畝以上の部 最優秀賞 農事組合法人 アグリメイト野(三和区)



Point!

受賞した生産者の栽培事例を共有し、「つきあかり」の栽培技術の定着を進めます。

次世代の農業後継者育成を目指して

JA えちご上越スマート農業プロジェクト発足



「農家の所得向上を目指し、スマート農業の普及指針をしっかりと定めよう」とあいさつする石山常務。

ICT (情報通信技術)やドローンなどを活用したスマート農業を普及させ、担い手不足解消や生産コスト削減などの課題解決を図る、「JA えちご上越スマート農業プロジェクト」が立ち上がりました。2月27日に第1回会議を行い、JAや上越市、関係機関など30人が出席。上越、妙高市内のスマート農業の導入事例や、令和2年度以降の活動計画を検討しました。

当地域では現在、ICTを活用した大規模水田経営実証のほか、ドローンによる肥料散布試験、リモートセンシング(遠隔観測)技術を用いた生育調査などに取り組んでいます。今年度は普及に向けた取り組みを強化していく方針です。



Point!

JAではスマート農業を活用し、米の反収15kgアップと生産コスト低減を目指します。

農業知識を高めて農家との対話を推進

職員を対象に営農基礎研修会を開催



年間の作業スケジュールや肥料・農業の使用時期など米づくりについて学ぶJA職員。

組合員や地域住民とのコミュニケーションに必須の農業知識を習得するため、職員向けの営農基礎研修会を2月19日にJA本店で行いました。「稲作編」と題した研修会には約130人が参加。支店の窓口担当や金融渉外担当も大勢参加し、えちご上越米の品種構成や生育ステージに応じた作業ポイント、スマート農業の活用例などを学びました。

営農基礎研修会は今回で3回目。JAでは、農業経験の少ない職員も増えていて、研修機会の創出に努めています。今後も職員一人一人が農業に関する知識を深め、農家と対話を進めながら一緒に所得増大と生産拡大に挑戦していきます。



Point!

さまざまな場面で、農業について気軽に相談できる職員の育成を目指します。



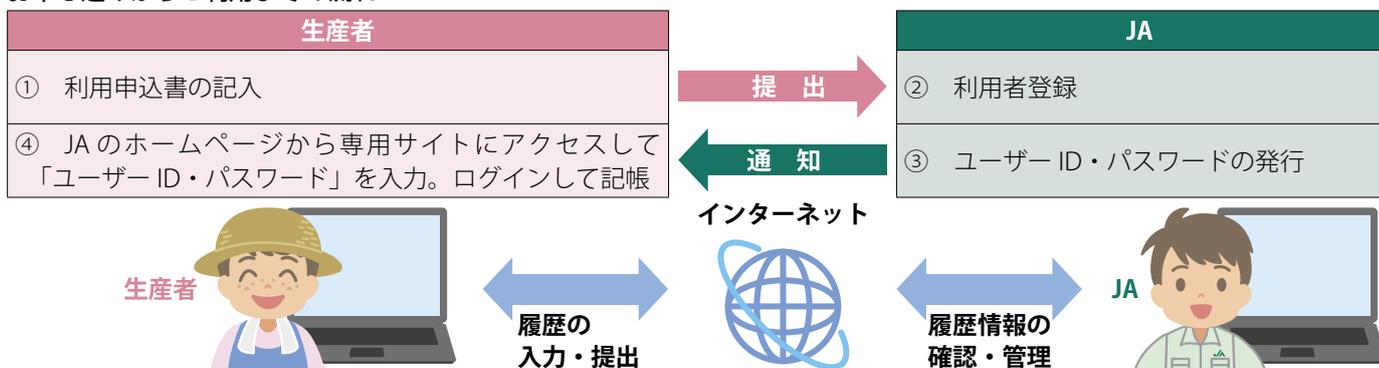
「米の栽培履歴記帳」はパソコンを使って専用WEBサイトから入力・提出できます

令和2年4月1日から申し込み受け付け開始！（システム利用は4月15日から）

令和2年4月15日（水）から、インターネットを利用した「米の栽培履歴記帳入力システム」が利用可能となります。事前に申込書を提出いただき、JAからユーザーID・パスワードの発行を受ける必要があります。

- お申し込み方法・期間（令和2年産米について）
 - ・利用申込書は各支店・出張所、各営農センターにあります。印鑑を持参し、申込書に記入いただければ、その場でお申し込みが完了します。申込書はJAのホームページからもダウンロードできます。
 - ・令和2年産米の利用受付期間は、令和2年4月1日（水）から6月19日（金）までです。期間を過ぎて提出された申込書は、令和3年産からの利用申込みとさせていただきます。その場合、令和2年産米は既存の履歴記帳用紙での記帳・提出となります。

○お申し込みからご利用までの流れ



お問い合わせ先 農業対策課 (TEL:025-527-2050)

トラクター・耕運機の安全使用

春先はトラクターや耕運機による転落・横転、巻き込まれ事故が多くなります。作業前は、機械の点検とほ場状況の把握に努め、安全に農作業を始めましょう。

平成29年度全国の農作業死亡者数（農林水産省）

農作業死亡者数	合計304人
うち、トラクター	92人(30.3%)
うち、耕運機	28人(9.2%)
うち、農用運搬車	26人(8.6%)

※カッコ内は全体に占める割合。

65歳以上の高齢者の死亡事故は全体の84.2%で、特に注意が必要です。

トラクターが原因の死亡事故は全体の3割を占め、その多くは転落・横転事故です。また、耕運機による死亡事故も多く発生しています。機械に挟まれたり、転落する事故には注意しましょう。

前向きで降りると、滑って事故になる危険が！



見直そう
農業機械作業の安全対策

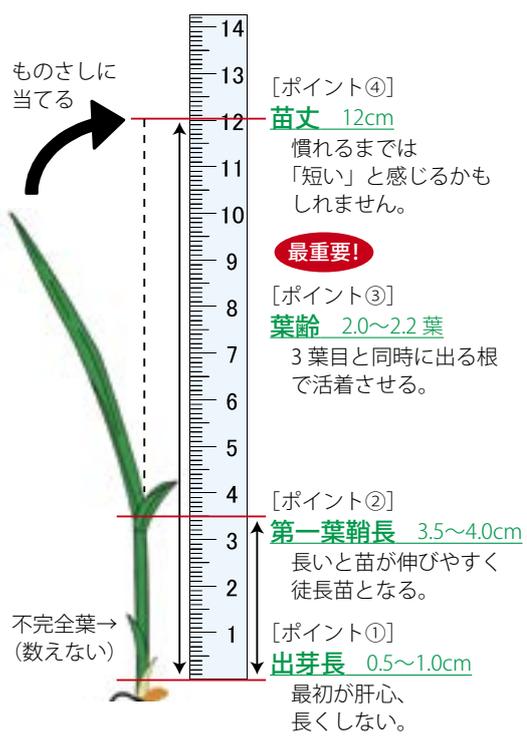
トラクターの事故防止対策

- ・安全フレームの装備とシートベルトの装着。
- ・走行時は左右のブレーキを連結する。
- ・座席を離れるときはエンジンを切る。
- ・移動時は路肩に注意し、急な傾斜はバックで上がる。
- ・作業前に危険な場所をチェックする。



健苗育成と土づくりで 品質・収量向上へ新たなスタート

目指すべき苗

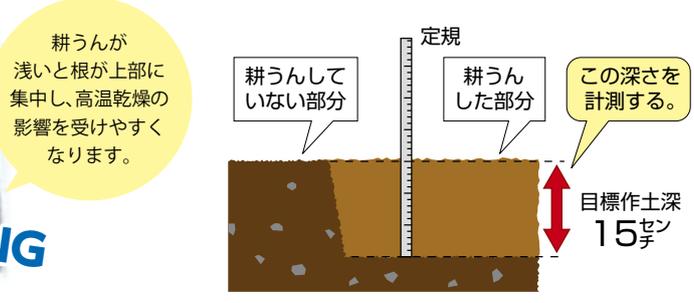


作業は移植日から逆算



作土の深さは15センチが目標 根域確保で品質向上

登熟期に根の活力が低いと品質低下の原因となります。ゆっくりと耕うんするか、「深耕プラウ」などを活用して耕深15センチを確保すると、根が深く張り、干ばつなどの気象災害を受けにくくなります。



品質・収量の向上を目指して「土づくり肥料」を活用しましょう!

【ケイ酸を含む土づくり肥料】

品名	成分(%)	10㎡当たり施用量
えちご上越ソイル元気 20kg	ケイ酸11、リン酸20 カリ3.5、苦土4	2~3袋
越後の輝きソイル米スター 15kg	ケイ酸30、リン酸1 カリ7、苦土2、アルカリ分23	2袋
けい酸加里プレミア34 20kg	ケイ酸34、カリ20、苦土4 鉄2~5、アルカリ分7~12	2~3袋 追肥(出穂35日~45日前):1~2袋
スーパーシリカプレミアム(粒状) 20kg	ケイ酸30、苦土2 アルカリ分40	秋または春の耕起前:3~5袋 追肥:1~2袋

◎本年は、少雪で水不足が懸念されます。丁寧な浅水代掻きによる節水や畦塗り等漏水防止対策に努めましょう

春冷え対策

健康科学アドバイザー
福田千晶

春の日差しは気持ち良いけれど、時に寒くなり「花冷え」という季節の言葉も使われます。この時期は日によって朝夕と昼間でも寒暖差が大きくなります。特に屋外での農作業では、地面が冷たく風があれば体感温度はさらに低く感じます。しかし、昼間は日差しが強くなると暖かく、体を動かしていると暑くなり汗ばむこともあるでしょう。夕方になって気温が下がれば一気に体が冷えてしまいます。体が冷えると、免疫機能が低下するといわれ、風邪をひきやすくなります。また、胃腸の調子が悪くなったり、肩凝りや腰痛、頭痛なども出現しやすくなります。血圧が上昇したり、不整脈が現れたり、疲れやすくなったり、いろいろな不調を引き起こしかねません。

この季節に屋外での作業などでは、朝夕や風のある日は、重ね着で出掛け、気温が上がったり、体を動かして暑く感じたら、徐々に衣服を脱いで上手に調節しましょう。風のある日は、ウインドブレーカーのような風を通さない上着があると体が冷えにくいです。まだ寒い朝は、首、手首、足首がしっかり覆われる衣服を心掛けてみましょう。日差しが出てきて、暑く感じたら上着は脱いで、汗は小まめにタオルで拭き取るようにします。寒さも感じる日の昼食にはポットに入れた熱いお茶などを飲んで、水分補給と体の中から温めることも忘れなく。夜の入浴はゆっくり湯につかり、温まりましょう。食事でも春は生野菜のサラダや酢の物など春夏向ききの物がおいしそうに見えます。生野菜は冷蔵庫で冷やさないようにと、生野菜だけではなく加熱調理した温野菜も食べるように心掛けてみましょう。春が訪れても、実はまだ寒さも残るこの時期、生活の工夫で体が冷えなないように注意して快適に春を楽しみましょう。

お花見に行くときも、寒さ対策をお忘れなく。地面に敷くシートに座布団、膝掛け、マフラーなど用意して寒さなく楽しみたいですね。

JAバンクアプリ リリース! 知って得する信用・共済 vol.1



1

カンタン登録

JAのキャッシュカードとスマートフォンを用意して、すぐに利用が可能!

2

明細や口座残高をラクラクチェック

好きな時間に口座残高や、入出金の明細を見ることができます。

3

ネットバンクに気軽にアクセス

アプリのサービス画面からネットバンクにアクセス可能!
(※別途、ネットバンクのお申し込みが必要です)

金融課からの情報

日中、JA窓口にご来店いただくことが難しい方でも、JA口座のお取引を楽々チェックできるサービスをご存じですか? スマホを手元にご用意してお読みください。



カンタン便利! JAバンクアプリ おすすめポイント

- ◎JAのキャッシュカードとスマートフォンがあれば、どなたでも来店不要で登録できます!
- ◎通帳記帳しなくても入出金の明細が見られます!
- ◎昼でも夜でも、職場やほ場においても口座残高がチェックできます!



©よりぞう

アプリはこのマークが目印



アプリの利用方法やキャッシュカードのお申し込み方法など、詳しくはJAバンクのホームページへ!

上越あるるん村

2th

Happy Birthday 創業祭

4/25±26日
9:30～スタート

日ごろよりご愛顧いただきまして
誠にありがとうございます！

平成30年4月27日に「上越あるるん村」が誕生して以来、
おかげさまで2周年を迎えることができました。

皆さまへの感謝の気持ちを込めて、
創業祭を開催予定です。お楽しみに！

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、イベントを中止させていただく場合があります。

あるるんの杜

<新潟土産コーナーできました>



上越あるるん村に新潟土産コーナーが登場！新潟限定の商品もあります。



場所はあるるんの杜店内です。
お越しの際は要チェック♪

<G.Wも休まず営業>

ゴールデンウィーク中(4/25～5/6)は
全店舗休まず営業します！

旬の新鮮食材や行楽にピッタリな弁当や惣菜、米粉パンなど多数そろえて、皆さまのお越しをお待ちしています。

<閉店時間の変更のお知らせ>

あるるんの杜のみ、
営業時間が午前9時30分～午後5時(通年)となりました。

午後5時以降、あるるんの杜の商品は、あるるん畑でお買い求めいただけます。あるるん畑とあるるんの海は、通常営業(夏季:午前9時30分～午後7時)となります。



浦川原物産館

<できたてが食べられる！おやきの日>

毎週月曜&金曜日は、できたての“おやき”が店頭に並びます。愛情たっぷりの手づくりおやきは、地元の女性グループ「美女クラブ」が1つ1つ丁寧に作っています。

味は、野沢菜とあんこの2種類！ 1個135円
※税込価格。冷凍品(110円)は常時販売しています。



上越あるるん村 (上越市大道福田639)

あるるん畑 TEL 025-525-1183 FAX 025-525-1255
■営業時間/9:30～19:00 ■定休日/12月31日～1月3日

あるるんの杜 TEL 025-520-5515 FAX 025-520-5121
■営業時間/9:30～17:00 レストラン「六花の里」11:00～15:00(最終入店14:00)
■定休日/毎月第一水曜日(祝日の場合は営業)、12月31日～1月4日

あるるんの海 TEL 025-520-8018 FAX 025-520-8668
■営業時間/9:30～19:00 ■年中無休(臨時休業あり)

浦川原物産館 (浦川原区顕聖寺619-1)

TEL 025-599-2387
■営業時間/9:00～18:00
■定休日/毎週水曜日、1月1日～3日



令和2年度 定期人事異動

3月1日付で定期人事異動を行いました。今年度の対象人員は所属変更を含め、350人(うち、実異動249人)です。
部長・次長・課長・支店次長級以上の異動は次の通りです。

役職
氏名(旧部署名・役職名)

監査部

部長 小嶋 悟(高齢者福祉部 部長)

総合リスク管理部

リスク統括課 課長 高宮 正之(総務部 総務課 課長補佐)

金融共済部

証券課 課長 山田浩一郎(総合リスク管理部 リスク統括課 課長)

共済課

課長 木村 勇一(金融共済部 共済課 査定担当課長)

営農部

直売施設課 課長 植村 孝弘(営農部 園芸畜産課 直売事業担当課長)

生産資材課

課長 霜鳥 正紀(営農部 生産資材課 課長兼中央物流センター長事務取扱)

生活部

部長 平田 一磨(生活部 次長)

店舗生活課 課長 長井 賢(生活部 燃料課 課長)

自動車課 課長 小林 重信(生活部 自動車課 課長兼中央自動車整備工場長事務取扱)

燃料課 課長 丸山 和則(生活部 店舗生活課 課長)

高齢者福祉部

部長 橋本由美子(頸城支店 支店長)

葬祭部

次長兼セレモニーサービス課長事務取扱 上島 幸男(中央支店 支店長)

事務管理課 課長 吉田 淳(葬祭部 セレモニーサービス課 課長補佐)

支店

浦川原支店 支店長 横尾佳代子(和田支店 窓口担当支店長代理)

はまなす支店 支店長 小池 正彦(金融共済部 証券課 課長)

頸城支店 支店長 池田 敏明(頸城支店 次長)

頸城支店 次長兼融資担当支店長代理 湯本 健一(はまなす支店 支店長)

和田支店 支店長 丸山 進(和田支店 支店長)

中央支店 支店長 梅沢 直正(春日支店 支店長)

春日支店 支店長 永井貴美子(金融共済部 共済課 課長)

有田支店 支店長 内山 孝(浦川原支店 支店長)

清里支店 支店長 横山 聡子(上越支店 窓口担当支店長代理)

中郷支店 支店長 丸山 一雄(和田支店 支店長)

妙高原支店 支店長 豊田 孝幸(妙高原支店 共済・金融渉外担当支店長代理)

令和2年2月29日付 定年退職者

氏名 (部署名)

永田敬一郎(生活部)

北條 正一(葬祭部)

曾根原 博(妙高原支店)

羽賀 久子(清里支店)

風間 久由(葬祭部 セレモニーサービス課)

今井 一典(営農部 生産資材課 頸南経済センター)

武田みゆき(大島支店)

山本 節子(はまなす支店)

齊藤 昇(頸城支店)

縄 正博(生活部 燃料課 明治給油所)

竹内 靖子(営農部 頸南営農センター)
後藤 修一(営農部 生産資材課 中央物流センター)
大野 明久(生活部 燃料課 J Aライフサービス)
長嶺 歳一(生活部 自動車課 北自動車整備工場)

在職中は、組合員の皆さまから温かいご支援とご教授を賜り、職務を全うできたこと深く御礼申し上げます。ありがとうございました。

JA えちご上越

第5回

フォトコンテスト📷開催



①



②



③

①=第4回最優秀賞「田植えの朝」 ②=優秀賞「神輿の階段下り」 ③=優秀賞「夕日に映える高田城」

テーマ JAえちご上越の「食」「農」「地域」

上越市・妙高市の農山村風景や農作業、行事、祭事、農畜産物などを写した季節感あふれる作品をお寄せください。

表彰

最優秀賞 1点(賞状、上越あるん村 特選セット(30,000円相当))

優秀賞 2点(賞状、上越あるん村 特選セット(20,000円相当))

入選 9点(賞状、上越あるん村 特選セット(10,000円相当))

※春夏秋冬の各季節の区分ごとに審査します。

※入賞作品12点は、2021年用のカレンダーに採用します。また、JAえちご上越の各種資料などに使用します。

▼写真サイズ

四つ切サイズ(254×305^{mm})または、ワイド四つ切サイズ(254×356^{mm})のカラープリント。横位置で撮影したもの。

▼応募資格

上越市、妙高市に在住の方

▼応募方法

応募作品の裏面に、応募用紙(JAえちご上越ホームページからダウンロード可)または、下記必要事項を記載したメモを貼付の上、郵送でご応募ください。記入もれがある作品は、審査対象から除く場合があります。

※必要事項…(1)作品のタイトル (2)撮影場所 (3)撮影年月日
(4)氏名 (5)年齢 (6)性別 (7)住所 (8)電話番号

応募
締切

令和2年8月17日(月)必着

▼応募上の注意

- ① JAえちご上越管内で、2019年1月1日以降に撮影した、未発表作品に限ります。
- ② 応募作品の著作権は応募者本人にありますが、入賞作品の優先使用権(二次使用権含む)は、JAえちご上越が確保させていただきます。
- ③ 応募者1人につき、5点までとします。
- ④ **写真に人物や建造物(被写体)が入っている場合、被写体の了解は応募者がお取りください。**肖像権侵害その他の問題については応募者の責任とし、当JAでは一切責任を負いません。
- ⑤ 原則として、応募作品は応募者に返却しません。ただし、入賞作品以外のみ応募の際に返却用封筒と切手を同封していただければ対応します。

▼発表

広報誌「広報えちご上越」とホームページなどで発表。入賞の場合、本人に直接通知します。

▼応募先

〒943-0817 新潟県上越市藤巻5番30号 JAえちご上越
総務部企画課「JAカレンダーフォトコンテスト」係

▼お問い合わせ先

企画課 TEL:025-527-2001

※応募にともない主催者が入手した応募者の個人情報は、当コンテストの事務および入賞の発表・掲載に限り使用します。



令和2年7月採用 職員募集のお知らせ

■職種および応募資格、採用人員

募集職種	業務内容	応募資格	採用人員
総合職	農業機械整備業務	農業機械整備、または自動車整備経験者(40歳以下)	1名
総合職	自動車板金塗装業務	自動車整備経験者(40歳以下)	1名

■必要な資格 普通自動車免許(MT) ※採用時まで取得してください。

■応募要領

- (1) 応募受付期間 令和2年4月6日(月)～令和2年4月17日(金)消印有効
 (2) 応募書類 直筆履歴書(写真添付)

※応募する業務内容(農業機械整備業務、自動車板金塗装業務)を明記。

(3) 提出先・お問い合わせ先

JAえちご上越 総務部人事教育課(採用担当)
 住所: 〒943-0817 新潟県上越市藤巻5番30号
 電話番号: 025-527-2001
 Eメール: jjinjikyoukuka1@ja-ej.com

■採用試験 日時: 令和2年4月24日(金)
 会場: JAえちご上越本店(上越市藤巻5番30号)
 試験内容: 筆記試験、個別面接試験

■採用時期 令和2年7月1日(水)付

※個人情報につきましては、採用に係る連絡等にものみ使用します。

応募要領の詳細は、JAえちご上越ホームページ(<http://www.ja-echigojoetsu.or.jp>)の「職員採用情報」をご覧ください。

大豆・そばなどの資材、花苗、ティフブレア苗 予約受付のご案内

■各種資材の予約価格

品名	規格	価格(税込)
大豆種子(里のほほえみ)	1袋20* _g	13,392円
そば種子(信濃1号)	1袋22.5* _g	21,899円
花苗(マリーゴールド、サルビア、ペゴニア)	各1鉢	95円
ティフブレア苗	180本入り1枚	1,210円

■申し込み期限 令和2年4月15日(水)まで

購入希望の方は、最寄りの資材店舗へお申込みください。昨年度ご利用いただいた方には、各種申込書を郵送いたします。

■お問い合わせ先

各資材店舗、または生産資材課(TEL: 025-527-2060)

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた当JAの取り組みについて

当JAでは、新型コロナウイルス対策本部を3月6日に設置しました。感染拡大のリスクを最小限にとどめるため、当面の間、以下の通り対応することといたします。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力いただきますようお願いいたします。

1. 支店などの窓口対応

- (1) 消毒液を用意しますので、入店にあたってはご使用願います。
 (2) 窓口などの職員は、マスクを着用させていただきます。

2. 各種会議・イベントなど

重要性・緊急性を考慮して、中止・延期または内容を変更させていただく場合があります。

3. あるるんの杜・レストラン「六花の里」の営業について

ビュッフェ形式で食事を提供するレストラン「六花の里」では、感染拡大防止に向け、期間を定めて営業を自粛(休業)させていただく場合があります。営業自粛の際は、JAえちご上越や上越あるるん村のホームページなどでお知らせいたします。

4. 農業者などに対する資金の対応について

新型コロナウイルス感染症の発生で、農業者の経営に支障を来すことが懸念されています。JAでは農業者の実情に合わせた対応に努めますので、気になる点がありましたら、お近くの支店・出張所までお問い合わせください。

5. JA職員などが感染した場合

感染が判明し次第、速やかに感染者が在籍する店舗・事務所を閉鎖し、感染拡大防止を最優先に対応させていただきます。

※上記対応につきましては、状況に応じて変更させていただきますので、あらかじめご了承ください。



JAの自動車共済なら

24時間・365日の安心サポート

事故の場合は

フリーダイヤル

0120-258-931

平日の営業時間内(午前8時30分～午後5時)は、JAえちご上越までご一報ください。

レッカーロードサービスは

フリーダイヤル

0120-063-931

しみずの新茶・缶飲料&オリジナル米菓詰め合わせ ぜひご利用ください

多くの方からご愛顧いただいている「しみずの新茶・缶飲料」と「JAえちご上越オリジナル米菓詰め合わせ」を、今年もご用意しました。多彩な商品を掲載したチラシは、4月上旬のふれあい訪問などを通じて各戸へお届けします。

■お申し込み方法

5月上旬のふれあい訪問時に、JA職員に申込書をお渡しいただくか、最寄りの支店へお持ちください。

電話(025-530-7556)または
FAX(025-526-3737)でもお申し込みいただけます。

■受付期間 令和2年4月1日(水)~5月8日(金)まで

■お問い合わせ先 店舗生活課(TEL:025-530-7556)

チラシイメージ

※申込書と一体となっています。



令和2年5月・6月 資材店舗の休日営業について

土・日・祝日は下記の通り営業いたします。営業時間は、平日営業と同様、午前8時30分~午後5時までといたします。

5月							6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2		1	2	3	4	5	6
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
24 31	25	26	27	28	29	30	28	29	30				

○=営業
×=休業

※変更がありましたら、改めて広報誌などでお知らせします。

「かかしさんの通信販売」取り扱い終了について

これまでご愛顧いただいております「かかしさんの通信販売」について、都合により取り扱いを終了させていただくこととなりました。今後、資材関係は営農部発行の「資材カタログ」を、シャッター・保冷米びつはJAライフサービスをご利用ください。なお、修理などアフターサービスは継続いたします。誠に勝手ではございますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

■お問い合わせ先 店舗生活課(TEL:025-530-7556)

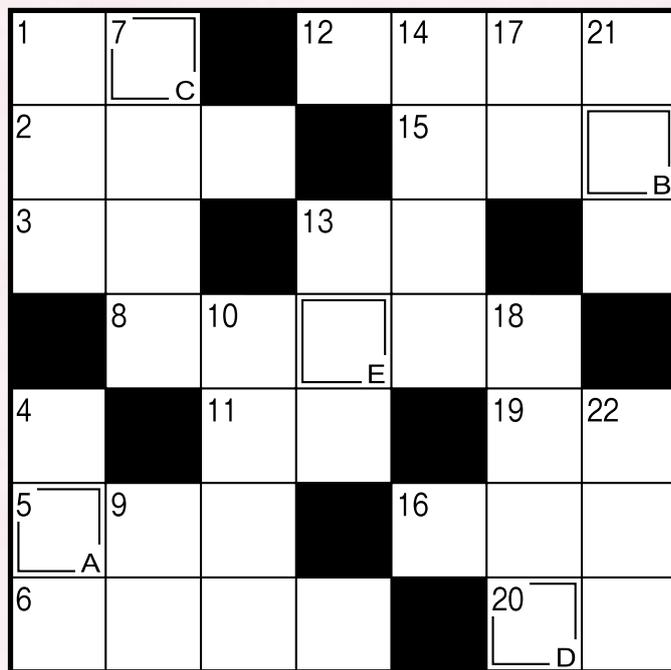
ご葬儀・ご法要は **JAセレモニーサービス** フリーダイヤル **0120-971-959**

年中無休	24時間対応	虹の会会員募集中 「会員の3大特典あり」	虹のホール いなだ 025(527)2077 虹のホール あらい 0255(70)0101	虹のホール おおがた 025(535)1210 虹のホール なおえつ 025(544)1044
-------------	---------------	--------------------------------	--	--

クロスワードパズル

出題：ニコリ

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



タテのカギ

- ① ビニール——の中で作物を育てた
- ④ ピッ、ピッ、ピッ、ポーン
- ⑦ 口紅を片仮名言葉でいうと
- ⑨ メロンやズッキーニもこの仲間
- ⑩ ハワイの代表的なビーチリゾート。ダイヤモンドヘッドが見えます
- ⑬ 視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚のこと
- ⑭ 臭いために嫌われやすい昆虫
- ⑰ 国語、数学、——、社会
- ⑱ ウナギの内臓を使って作る汁物
- ⑳ 菜の花の咲く頃に降る——梅雨土俵の上で戦います

ヨコのカギ

- ① 冬が終わるとやって来ます
- ② 羊やアルパカの毛のこと
- ③ スナップエンドウの下処理の際に取る物
- ⑤ 掃き掃除をするときに使います
- ⑥ 欲しかった商品が——になっちゃった……残念
- ⑧ 瞬間——の蛇口から熱湯をくんだ
- ⑪ 契約書や伝票に押します
- ⑫ ハトの形をした笛
- ⑬ 輪——、消し——、——手袋
- ⑮ 物の重さのこと
- ⑯ 選挙の立候補者が肩から掛けます
- ⑰ 木がたくさん生い茂っている所
- ⑲ 患者を診察する人

答え

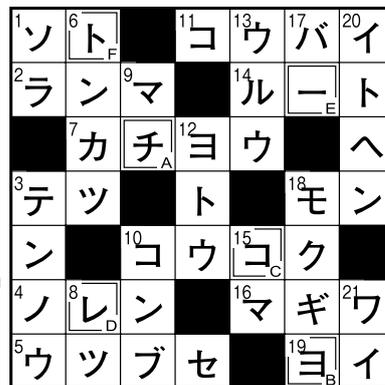
A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

2月号の答え

答え
「チョコレート」



応募総数は
187通でした。



パズルの答えと一緒に「おたより」もお待ちしています♪

テーマへのご意見や日々の出来事など何でもOK！絵手紙やイラスト、俳句などもお寄せください。応募された作品の返却はできませんので、ご了承ください。皆さまの投稿をお待ちしています。

※郵便料金の不足にご注意ください。通常はがきは63円です。

『①パズルの答え、②郵便番号・住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥広報誌の感想、おたよりなど』を記入し、ハガキまたは封書にてご応募ください。正解者の中から抽選で、「雪室人参ドレッシング2本セット」を10名さまにプレゼント！当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

※ハガキまたは封書に基づく個人情報は賞品の発送、おたよりなどの掲載に利用します。

切手 〒943-0817 上越市藤巻5番30号
JAえちご上越 広報クイズ係

①パズルの答え
②郵便番号・住所
③氏名
④年齢
⑤電話番号
⑥広報誌の感想、おたよりなど



おたより広場

● 今月号のテーマ ●

いま夢中になっている
ものを教えて!



✉ 畑仕事に夢中です。春キャベツがよくできました。稲作の教室を開いてほしいです。
(妙高市 H・Yさん)

✉ 今は仕事も辞め、時間的に余裕があるので、珍しい花をたくさん育てています。何も語ってくれませんが、自分の方から何気なく話しかけます。
(上越市 O・Hさん)

✉ 子どものころから音感ゼロ、いやマイナスでしたが、古希を超えて始めたピアノに夢中になっています。
(上越市 O・Sさん)

✉ パッチワークで布を組み合わせてバッグやポーチを作り、友だちや近所の人にあげたりして楽しんでいきます。3月末からは畑が始まってできなくなるので、今のうちにがんばります。
(上越市 K・Eさん)

✉ 昨年から発酵食品がマイブームです。ヨーグルト、甘酒、納豆をつくって食べています。腸活でウイルスに負けないようにしたいです。
(安塚区 I・Aさん)

✉ 漢字パズルに夢中になっていて、ごはんもちよいと食べず、片付かないと家内にしかられてばかりいます。仕方ないよね。
(頸城区 N・Aさん)

✉ 毎日お天気とにらめっこしながらウオーキング&ジヨギングに挑戦しています。
(妙高市 T・Tさん)

✉ 孫娘のために買ったトランプリンですが、今は私の方がはまっています。
(板倉区 Y・Yさん)

✉ 年甲斐もなく某アイドルに夢中です。でもファン同士で友だちが増えたり、コンサートがあれば、ついでに観光や名産品を楽しめるので、けっこう充実していますよ。
(上越市 O・Hさん)

編 3月16日に女性部頸南支部の手芸グループ「オオイヌノフグリ」が雑誌『家の光』の取材を受けました！代表の酒

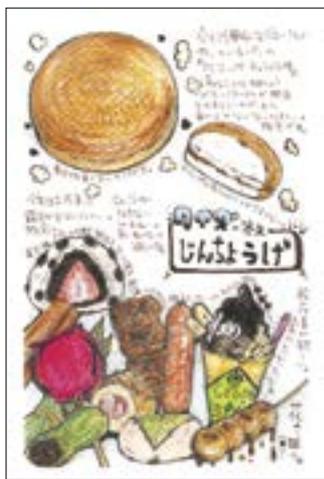
井久子さんが、古新聞のカラー印刷部を活用して本物そっくりな切り花を再現する「新聞紙フラワー」のつくり方を紹介。掲載は6月号(5月1日発行)の予定です。お楽しみに!



ポピーのつくり方を説明する酒井さん(右)。

編

今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、高田の観桜会での露店やイベントが中止に…。寂しく思っていたところ、J・A宛てにこんな力作が届きました！楽しみにしていた名物メニューも色鮮やかに描かれています!!



(上越市 H・Mさん)

● 次号のテーマ ●
健康的な食生活のために
気をつけていることは?

広報担当のつぶやき

今月号から「広報えちご上越」をリニューアルしました！新コーナーにはこれまで伝えきれていなかったJAの情報を盛り込みました。足りない部分もあると思いますが、ご意見を聞きながらより良い広報誌を目指していきますので、これからもよろしくお願ひします！毎月のプレゼントもリニューアルしましたので、ぜひご応募ください。



(宮・明) & (久・雅)

今月のプレゼント

あるるんの杜人気商品!

雪室人参ドレッシング 2本セット×10名様

(オリジナル&まろやか白味噌味)

冬の農業所得向上を目指す農家とJAが連携して開発しました。数メートルの雪が積もる上越市牧区高尾集落で1カ月以上、雪室でじっくり寝かせた雪室ニンジンのみを使用しています。まろやか白味噌味は、地元農業高校の生徒が考案した上越ならではの商品です。

メイド・イン・上越
に認証!



地産地消 ^{イコール} 美味しい♡

4月のうんまい♡レシピ

今月の料理当番

あろしの杜

レストラン
六花の里
Rikka no sato

レストランでは普段、素材の甘みを楽しんでいただけるよう、シンプルに茹でたアスパラガスサラダバーを提供しています。

一味違った食べ方として「アスパラガスの巣ごもり卵」はいかがでしょうか？簡単にできるので朝食にもおすすめです。



アスパラガスの巣ごもり卵

材料(3人分)

- ・アスパラガス …… 10本
- ・卵 …… 2個
- ・オリーブオイル …大さじ1
- ・塩 …… 少々
- ・ブラックペッパー … 少々
- ・粉チーズ …… 適量

つくり方(調理時間:5~10分)

- ① アスパラガスは根元の硬いところを切り落とし、ピーラーなどで根元の皮をむく。
- ② フライパンにオリーブオイルを入れて熱し、アスパラガスを中火で炒めて、塩で軽く味つけする。
- ③ アスパラガスにオリーブオイルが馴染んだら、卵を割り入れる。フタをして、卵がお好みの硬さになるまで弱火にかける。
- ④ 皿に移し、粉チーズとブラックペッパーを振りかけたら完成。

今月の食材



アスパラガス



上越地域では露地栽培のほか、ハウス栽培も行われていて、春の訪れとともに「あるるん畑」の店頭に並び始めます。

私たちが食べているのは、発芽直後の若い芽の部分。商品を選ぶ際は、太さが均一で穂先がピンとして締まっているもの、切り口がみずみずしく新鮮なものがおすすです。

丸ごと茹でるときは、茎の下の部分から鍋に入れることが鉄則。茎を先に入れ、20~30秒ほどたったら、倒すようにして全体をお湯の中に入れます。少し硬さが残るくらいに茹でたら、ザルなど上げて冷ましましょう。